



日合商は昭和52(1977)年に合板・建材を扱う流通業界の活性化と、関係官庁に意見書が提出できる組織として発足した歴史ある組織であり、業界唯一の国の認可団体です。その「会勢強化」は、業界の活性化につながるもので、また、新規会員・賛助会員の数が増えることで関係官庁への発言力も増し、社会的な影響力も拡大していくものと考えています。

## 年頭所感

日本合板商業組合  
理事長 足立 建一郎

新年あけましておめでとうございます。

組合員の皆さま、賛助会員の皆さま、本年も宜しくお願い申し上げます。

さて、昨年の世界情勢は、一昨年から続く新型コロナ対応であるワクチン普及による防疫措置、各の大規模な財政支出による経済活動の進展がありました。世界の実質GDPは、国や地域によるばらつきがあるものの、米国・欧州では回復基調にあり中国・韓国・台湾では回復ペースの鈍化がみられ、全体で4～6月期に比べ7～9月期の回復ペースの減速がみられました。国内では、7～9月期の実質GDPは前年▲3%程度と2四半期ぶりのマイナス成長となり、半導体部品不足などの自動車生産などの下振れが影響した模様で

す。このように一進一退の回復を辿っているものと思われます。

本年の世界経済は、新型コロナ変異株へのリスクはあるものの重症化率や死亡者率の抑制が進み、ロックダウンや緊急事態宣言などの大規模な防疫措置も段階的に縮小すると見込まれます。その結果、防疫と経済の両立が進み、内需中心の回復が進展するものと思われます。これらの背景のなか、供給制約の様々な要因解消や家計の消費の戻り、米国の利上げの適切なタイミングが期待されます。

また業界環境としての国内住宅需要は、一昨年の緊急事態宣言による受注へのマイナス影響に対し、昨年1～10月期の新設住宅着工数は5.3%

増加し回復しつつあります。

更に国内の合板需要も影響を受け、国内と輸入の全体量も住宅同様に増加しました。また、国産針葉樹合板の需要を中心に国内品シェアの優位に大きな変化はありません。ただし、ウッドショックの影響は、合板用原木調達において引き続き国内針葉樹合板生産の制約となっています。

このような環境のなか、日合商は合板をはじめとする建材需給の安定化や合法木材等の利用と普及・拡大の活動に取り組んでまいりました。また「COP26」以降は、SDGsやESGへの社会や企業の取組みがさらに加速します。政府施策の合法木材等の利用促進・木造建築物の拡大等も一層進みます。これらの動向に歩調を合わせ、組合員の事業との関係が一層深まるよう取組みを進めます。さらにコロナ禍からの回復に向け「働き方改革」「ホワイト物流」にも積極的に対応を進め、組合員を中心とする勉強会・研修会等を通じて、日合商と会員の事業の基盤強化を目指して参りたいと考えております。

日合商の会勢の強化に関しては、合法木材等の供給事業者の認定取得等のための入会による増加、一方事業撤退等による退会の結果、組合員数は756社(2021年9月末日)となっています。引き続き、組合員・準会員・賛助会員の皆様のご協力を仰ぎ、1,000社を越える組合を目指して邁進していく所存です。

本年も、会員相互の「協調と連帶」のもと、適切な情報の収集と発信を通じ、組合員の皆様の事業の拡大・強化に貢献して参りたいと考えております。

会員の皆様と共にコロナ禍を乗り越え、業界の本格的な回復の年とすることを祈念して、年頭のご挨拶とさせて頂きます。

jutec Group



代表取締役社長  
足立 建一郎  
jutecホールディングス株式会社

記念すべき100周年、  
我々の目指す「未来への突破力」はそこにある。  
時代の壁を突破して迎えよう。

それこそが「CHANGE」となる。  
進化(Evolution)への近道であり、  
業務を続けることが99年の歴史(Legacy)を持つ、  
忠誠心(Loyalty)を持つ、  
私たちには、先人達が築いた  
いよいよ変革(CHANGE)を起こす時が訪れた。

コロナ禍もひと息ついて、  
社会にとつても、我々にとつても  
東京五輪という大きな節目が終わり、  
100周年は創業99年、  
今年は目前だ。

変革への挑戦

2021年度合法木材・持続可能木材の供給認定事業者研修  
及び木材関連事業者のクリーンウッド法登録推進セミナー

支部	1月・2月日程	会場
山梨地区	1月 27日(木) 14:00~16:30	アピオ甲府タワー館
東京	2月 15日(火) 14:00~16:30	LEVEL XXI 東京会館
北陸	2月 16日(水) 14:00~16:30	金沢勤労者プラザ
東北 (南北東:宮城・山形・福島)	2月 18日(金) 13:30~16:00	ホテルメトロポリタン仙台

2021年12月21日現在 **【グリーン購入法】に基づき  
事業者新認定・期限更新した8社**

東北 - ③-0036	(株)イワベニ	代表取締役	上鶴 修
東京 - ④-0125	江間忠木材(株)	代表取締役	江間 壮一
神奈川 - ⑤-0012	有銘正産業	代表取締役	渡邊 正平
神奈川 - ⑤-0013	堀内木材(株)	代表取締役社長	宮田 昌幸
神奈川 - ⑤-0019	(有)桐栄木材	代表取締役	桐ヶ谷 利浩
神奈川 - ⑤-0021	石橋ホーム資材(株)	代表取締役	石橋 由希夫
神奈川 - ⑤-0022	瀬沼木材(株)	代表取締役	瀬沼 庄次郎
九州 - ⑤-0023	(株)オナツイ	代表取締役	野口 東吾

日合商ホームページを  
リニューアルしました!  
<https://www.nichigoshō.net>



**東京の合板卸売り価格 (円)**

※東京都ベニヤ板問屋協同組合、日本合板商業組合「市況通信」より  
(注) 1車両単位(10トン)問屋売り価格・90日手形 (JAS 製品)

品 目	12月8日	前週比	12月15日	前週比	12月22日	前週比
ラワン JAS F☆☆☆☆	2.3mm T2	+10	800	0	800	0
	4.0mm //	+30	1,030	0	1,030	0
	5.5mm //	+80	1,350	0	1,350	0
	9.0mm //	+110	1,880	0	1,880	0
	12.0mm //	+120	2,420	0	2,420	0
針葉樹構造用 (ネダノン)	F☆☆☆☆ 12mm C-D	+200	1,600	0	1,600	0
	F☆☆☆☆ 24mm 実付	+400	3,550	0	3,550	0
	F☆☆☆☆ 28mm 実付	+400	4,050	+100	4,050	0
	F☆☆☆☆ 9mm 3×10	+200	2,300	0	2,300	0
輸入・型枠用	12mm JAS 製品	+70	1,800	0	1,800	0
輸入・構造用	F☆☆☆☆ 12mm JAS 製品	+50	1,900	+50	1,950	+50

AICA

抗ウイルス  
Virutect

ウイルテクトシリーズに  
抗ウイルス・抗菌に加え 消臭性能<sup>※1</sup>を持つ  
ウイルテクトPlusが新登場!!

抗ウイルス  
セラールウイルテクトPlus  
抗ウイルス削除込メラミン化粧板  
アイカウイルテクトPlus

抗ウイルス  
抗菌  
消臭<sup>※1</sup>  
New!

SIAA ISO 21102 ISO 22196  
抗ウイルス加工  
抗菌加工

消臭性能  
ウイルテクトPlus

消臭試験 (社内試験)  
消臭水素(初期濃度: 4ppm)  
アンモニア(初期濃度: 100ppm)

試験機関: アイカ工業(株)R&Dセンター 試験方法: SEK 消臭試験方法に準拠 試験臭質: 滅菌水素(消臭など)/アンモニア

QRコード  
アイカ工業株式会社 [www.aica.co.jp](http://www.aica.co.jp)

KANEKA

カガクでネガイをカナエル会社

**カネライトフォーム  
断熱材のプレカット**

って高くなると思っていませんか??

導入したいけど  
コストが上がりそう…



現場施工に関わる費用を考えてみませんか?  
カネライトフォームのプレカットはトータルコスト“削減”が  
大いに期待できます! 是非、一度ご相談ください。

製 造 株式会社 **カネカ** Foam & Residential Techs Solutions Vehicle販売・問い合わせ **カネカケンテック株式会社** 住環境事業部

本社・営業企画部 〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-3-3

メールアドレス: [kkt.tokyo2@kaneka.co.jp](mailto:kkt.tokyo2@kaneka.co.jp)※「カネライトフォーム」は、株式会社カネカの登録商標です。  カネライトフォーム | ※お問い合わせは  
QRコードより

ニチハ

住み続ける人のことを、  
考えて、考えて、考えて、誕生した外壁材です。

PREMIUM SERIES  
プレミアムシリーズ  
業界初 30 年保証に対応  
塗膜の変色・褪色  
※2017年11月時点。※沖縄県の物件を除く。保証書発行には諸条件がございます。

PREMIUM SERIES  
プレミアムシリーズ  
特設サイトはコチラ  
<http://www.nishin.gr.jp/>

PREMIUM SERIES  
プレミアムシリーズ  
業界初 30 年保証に対応  
塗膜の変色・褪色  
※2017年11月時点。※沖縄県の物件を除く。保証書発行には諸条件がございます。

PREMIUM SERIES  
プレミアムシリーズ  
特設サイトはコチラ  
<http://www.nishin.gr.jp/>

商品のお問い合わせ、ご相談は、最寄りの弊社営業所または下記お客様と相談室にご連絡ください。  
【お客様相談室】TEL(052)220-5125 FAX(052)220-5157  
【受付時間】月～金 AM 9:00～PM 5:00(土・日・祝日・5月GW・夏期休暇・年末年始を除く)

創業から半世紀の伝統と信頼性と高品質。

「日々新・進」をモットーに、  
より良い製品提供に努めています。

昭和22年の創立からおよそ70有余年にわたり、常に高品質な製品を提供すべく

様々なチャレンジをしてきました。おかげさまで良い評判をいただいています。

「和」と「企業活動を通じて地域社会に貢献する」ことを

経営の軸として守り続けています。

これからもさらにみなさまのお役に立てるよう、

業界のリーディングカンパニーとして前進していきます。

人と木を結んで…  
**日新グループ**

<http://www.nishin.gr.jp/>

N 日新ホールディングス株式会社

株式会社 日新

本社工場 / 横浜市西工業団地100 TEL 0859-47-0303

第1工場 / 松江市西工業団地106-2 TEL 0859-38-2311

第三工場 / 滝沢市西工業団地30 TEL 0859-47-0303

湖北工場 / 松江市西工業団地13-19 TEL 0852-37-0301

四国工場 / 香川県小豆郡小豆島町5-38 TEL 0885-38-6103

三重工場 / 三重県多気郡多気町1343-1 TEL 0598-38-6003

NS木質科学研究所 横浜市西工業団地102 TEL 0859-47-0606

日新林業株式会社 本社 / 松江市西工業団地383 TEL 0852-23-3822

横浜事務所 / 横浜市西工業団地88 TEL 0859-44-3311

堺工場 / 堺市西工業団地88 TEL 0859-44-3311

湖北ベニヤ株式会社

本社工場 / 松江市富士見町3-13 TEL 0852-37-0301

島根合板株式会社

本社 / 津田市和田町1095-2 TEL 0855-27-1625

第二工場 / 津田市南布町1168-8 TEL 0855-27-1625

島根県合板協同組合

本部 / 松江市西工業団地383 TEL 0852-23-3822

東京事務所 / 東京都中央区築地4-1-1 (東京ヒル17F)

TEL 03-3248-6861

日新バイオマス発電株式会社

本社 / 横浜市西工業団地46-1 TEL 0859-21-4591

## 概要

2021年10月の新設住宅着工戸数は78,004戸（前年同月比10.4%増）で8カ月連続の増加となった。その内、木造住宅は46,399戸（前年同月比12.0%増）で6カ月連続の増加となった。季節調整済年率換算値は89.2万戸で前月比5.6%増、3カ月ぶりの増加となる。

利用関係別では持家が26,840戸（前年同月比16.6%増）で12カ月連続の増加、賃家は29,822戸（同比14.5%増）で8カ月連続の増加、分譲20,836戸（同比0.6%増）で先月の減少から再びの増加となった。分譲の内訳はマンションが8,436戸（同比14.9%減）で3カ月連続の減少、戸建では12,284戸（同比15.4%増）と6カ月連続の増加となった。持家、賃家及び分譲住宅が増加したため、全体で前年同月比10.4%の増加となった。

## 国内・外合板の供給量

10月の国内合板生産量は28.1万m<sup>3</sup>（前月比101.9%、前年同月比106.5%）と発表された。その内、針葉樹合板の生産量は27.4万m<sup>3</sup>（同比101.8%、107.3%）となり、出荷量は27.5万m<sup>3</sup>（同比101.4%、102.2%）で在庫量は8.9万m<sup>3</sup>となった。

輸入合板の10月度入荷量は24.3万m<sup>3</sup>（前月比102.6%、前年同月比134.8%）

日本合板商業組合東京支部  
東京都ベニヤ板問屋協同組合  
新風会  
猪爪  
清和

## 合板市況と今後の見通し

となった。国別入荷量はマレーシアが7.3万m<sup>3</sup>、インドネシアが7.3万m<sup>3</sup>、中国が6.4万m<sup>3</sup>となっている。

## 今後の見通し

国内針葉樹合板は、更に逼迫感が強まっている。この先も好調な着工数を背景に堅調な状況が続く見通しで、プレカット会社はまだ各社発注量を減らしていない状態である。原木確保が思うように進まない事や、フロアーフローリングなどの生産を増やしている事が従来品に影響しており、品薄感に地域差は有るもの全国的にこのような状況が続く見通しであるため、まだ先手で動いたほうが良いと思われる。

輸入合板に関しては、大方の予想通りの入荷になっている。マレーシアとインドネシア、両産地の状況はCOVID-19の状況によって非常に流動的になっている。今後もワーカー不足や原木問題などから、急激な生産増は見込めない状況である。加えて接着剤原料の供給不安と価格の急騰や海上輸送の手配難と運賃の上昇は続いている。しばらく現地価格は強気で推移すると思われる。港頭在庫も極めて低水準で推移しており、アイテムによっては欠品状態が継続され、為替の影響もあり一気に価格の上昇が進んでいる。まだ必要量は先手で確保しておいた方がよいだろう。

キノウを超える、ミライへ。

DAIKEN



## スイッチプラス740

在宅勤務・テレワークをサポート

作業しない時はデスクを格納できるのでスッキリ！



大建工業株式会社

本社 / 〒530-8210 大阪市北区中之島3丁目2番4号  
(中之島フェスティバルタワー・ウエスト14F)

## 「黒の鉄 × 無垢の木」フレームキッチン

ステンレスと無垢の木の質感をあらわに、フレームや棚板など最小限のパーツで構成される黒いフレームのキッチンです。

暮らしを彩る  
キッチン、誕生。  
スタイルッシュな

見えるから調理道具にこだわってみたり。  
気分によって収納のレイアウトを変えてみたり。  
自分なりに使いこなす楽しみが生まれます。



WOODONE  
株式会社 ウッドワン

〒738-8502  
広島県廿日市市木材港南1-1  
TEL 0829-32-3333(代)  
<https://www.woodone.co.jp/>

ウッドワン



木くず処分と  
パーティクルボードのことなら

## 東京ボード工業

にお任せください!!

6つの不安要素を一気に解消!!

- ①耐震強度
- ②高性能
- ③安定供給
- ④廃木材処理
- ⑤人手不足
- ⑥高コスト!



その名は 壁武者!!

廃木材処理に関する  
お問合せ

〈関東エリア〉 RC部  
TEL:03-3522-4139  
〈関西エリア〉 TB関西物流株  
TEL:0743-85-7373

製品に関する  
お問合せ

関東営業部  
TEL:03-3522-4140  
関西営業部  
TEL:0743-85-7373



リサイクリングで地球環境の未来を創る  
東京ボード工業株式会社

戸建住宅建築現場の救世主！



歴史に愛された、美しき床。

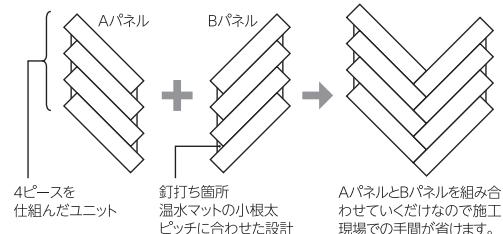
銘樹ヘリンボーン

・  
格段に手間を減らす、  
効率的な省施工設計。

簡単施工で、

憧れのフローリングを  
ぐっと身近に引き寄せました。

効率的な施工性で仕上がりに差が出ます。



永大産業株式会社  
[www.eidai.com](http://www.eidai.com)

お客様相談センター  
TEL 0120-685-110  
受付時間 平日・土曜日 9:00~18:00  
休業日 日曜日、祝日、夏季休暇、年末年始

EIDAI

検索

詳しくはホームページでご確認ください。

## 日合商 支部総会 12月の実施報告

## 北関東支部



総会は書面会議で実施、全議案が可決承認されました。

北関東支部  
林紀尚 支部長

## 長野地区支部



総会は書面会議で実施、全議案が可決承認されました。

長野地区支部  
倉澤慶一 地区支部長

## 日合商 WEB セミナー(各支部と本部共催)を開催します!

● 2月 10日(木) 14:00 ~ 15:30 ライブ配信 (Youtube 配信)

定期セミナー《第5回》講師:清水大悟氏 (株)清水英雄事務所マネージングディレクター

テーマ『2022年~2024年までの住宅業界の動向発表』

講演内容のポイント: 2021年12月~2022年1月の世界動向から、国の予算や実際の住宅産業に打ち出される支援の内容を読み解き、踏み込んだ詳細部分まで解説します。

[WEBセミナーお申込み]は、このQRコードから⇒

[www.nichigoshō.net/member/seminar/](http://www.nichigoshō.net/member/seminar/)



## 組合まつり in TOKYO

2021年12月2日(木)・3日(金)、東京国際フォーラムで日合商加盟の東京都中小企業団体中央会主催(後援、東京都等)による「組合まつり in TOKYO」が、開催されました。「組合まつり in TOKYO」には、東京都にある組合をはじめ、全国の約120の中小企業組合が参加し、2日間で約6,000名の来場者がありました。今回、日合商は東京合板工業組合及び東北合板工業組合のご協力をいただきリアルの展示を行い、来場者に合板の説明や合法木材供給事業者認定団体としての環境への取組などPR活動を行いました。



日合商 HP  
新着情報・トピックス

## 日合商ホームページより

2021年12月13日~12月17日のトピックスをご確認ください。

12月13日 その他

組合まつり in TOKYOに日合商が出演しました

12月17日 官公庁からのお知らせ

林野庁より、「モクレポ～林産物に関するマンスリーレポート～」12月公表のご案内

12月17日 官公庁からのお知らせ

マイナンバーカードの積極的な取得と利活用の促進及び健康保険証利用申込の促進について

2021年12月16日(木)、日本合板工業組合連合会・日本木材輸入協会・日本合板商業組合による「2021年度 第三回合板需給検討委員会」を、林野庁木材利用課の陪席をいただいて合板会館(日合商議室)において開催。合板の短期需給見通しを検討し、検討結果は林野庁の木材行政推進のための情報として提供しました。

合板会館において  
新型コロナウイルス感染対策を  
講じたうえで開催



## 合板 短期需給見通し

(Unit : 1,000m<sup>3</sup>)

	供給	需要(出荷)			期末在庫		
		計	国内製造	輸入合板	計	国内製造	輸入合板
2021(R3)7-9	前回予測	(1,454)	(800)	(654)	(1,400)	(800)	(600)
	実績	1,489.604	803.457	686.147	1,498.159	811.361	686.798
10-12	前回予測	(1,456)	(830)	(626)	(1,450)	(830)	(620)
	見込み	1,513.000	830.000	683.000	1,450.000	830.000	620.000
2021(R3)1-12計		5,806.000	3,211.000	2,595.000	5,784.000	3,252.000	2,532.000
2022(R4)1-3	前回予測	(1,394)	(800)	(594)	(1,380)	(800)	(580)
	見通し	1,416.000	810.000	606.000	1,430.000	810.000	620.000
4-6	見通し	1,425.000	820.000	605.000	1,400.000	800.000	600.000
					1,057.144	76.000	981.144

## 国産合板の需要

1. 令和3年第3四半期の実績について 今回 (811千m<sup>3</sup>)

(実績数量の背景、前年同期との比較等) 前期発注残の繰り越しや住宅着工数の大幅増加により、プレカット工場・ルート向けともに旺盛な引き合いが続いた。結果、前年比10.6%の増加となった。

2. 令和3年第4四半期の見込みについて 今回 (830千m<sup>3</sup>)

(見込み作成の根拠) 諸原材料のコストアップと原木入手難が続き毎月の製品値上げが繰り返される中、流通は在庫補充の見通しも立たないまま、需要家からの引き合いへの対応で手いっぱいの状況が続いている。結果、前年比0.9%のわずか減少だがほぼ前年同期水準の見込みとみている。

3. 令和4年第1四半期の見通しについて 今回 (810千m<sup>3</sup>)

(見通し作成の根拠) 主要な先行指標である新設住宅着工数は、4月以降大幅上昇が続き86万戸/年水準と見込まれ、木造化比率も上昇傾向にあるため今期までの需要の衰えは考えられない。そのためプレカット工場では、今期までの加工計画は大方埋まっている様子。また、合板以外にも住宅資材の納期遅延は、半導体を必要とする住宅設備機器にも及び、住宅引き渡しの遅れに影響を及ぼすものと思われ、供給量は期間中まんべんなく出荷されてゆく見通し。

(前年同期との差異について) 前年同期は、年平均より低い水準であったため、前年比3.3%の増加の見通しとみる。

4. 令和4年第2四半期の見通しについて 今回 (800千m<sup>3</sup>)

(見通し作成の根拠) 働き方改革の一環として5月連休を中心にまとまった休暇の定着も予想され、また現場動向は年度末仕上げからの一服状態も見込まれます。一方、現在の年間住宅着工数が維持され、輸入合板とのバランスから考慮して平均水準に近い需要の見通し。

(前年同期との差異について) 結果、3.1%の減少の見通しとみる。

## 輸入合板の需要

1. 令和3年第3四半期の実績について 今回 (687千m<sup>3</sup>)

(実績数量の背景、前年同期との比較等) 港頭在庫の減少とコロナ禍による現地生産の減少により、国内流通在庫がひっ迫し強い引き合い状況が続いてきた。結果、前年比47.2%の大幅な需要増加となった。

2. 令和3年第4四半期の見込みについて 今回 (620千m<sup>3</sup>)

(見込み作成の根拠) 全体的な引き合い状況は、落ち着きを取り戻しつつあります。しかし、接着剤不足等による一部製品の生産制限などから、アイテムによる需給のアンバランス等不安定要素は、続いている。結果、前年比19.4%の大幅増加となる見込みとみる。

3. 令和4年第1四半期の見通しについて 今回 (620千m<sup>3</sup>)

(見通し作成の根拠) インドネシア・マレーシアからの入荷は前期同様の状況が継続する見通し。特に国内丘葉樹構造用合板の不足から、南洋材構造用合板への代替需要も見られ需要の衰えは見られない。一方、中国、ベトナムからの入荷の間柱用・輸出梱包用のLVLについては、思惑買いで大量入荷のなか需要の木材製品への戻り傾向がみられ、在庫増の要因となる見通し。

(前年同期との差異について) 前年同期は、供給増加の途上であったため、前年比4.4%の増加見通しとみる。

4. 令和4年第2四半期の見通しについて 今回 (600千m<sup>3</sup>)

(見通し作成の根拠) 働き方改革の一環として5月連休を中心にまとまった休暇の定着も予想され、また現場動向は年度末仕上げからの一服状態も見込まれます。一方、現在の年間住宅着工数が維持され、国産合板とのバランスから考慮して平均水準に近い需要の見通し。

(前年同期との差異について) 結果、前年比5.1%の減少の見通しとみる。

私たちが  
世界のために実現出来ること。

地球と  
暮らしを考える。



JKホールディングスグループでは、

持続可能な社会構築を目指す

SDGs参画を通して、現代社会に

蔓延する多くの課題解決に向け取り組みます。

地球資源を暮らしに活かす企業だからこそ、地球の未来を

想い、人、自然、そして経済の発展に貢献します。



JKホールディングス株式会社